

口腔がん検診ナビシステムで開業医をサポート

【口腔がん検診ナビシステム】

口腔がんによる死亡者数は年々増加傾向にあり、早期発見早期治療の重要性が増しています。歯科医院での個別検診の普及や、早期発見に寄与する診断法の確立が求められており、関係者がその実現に努めています。

口腔がん検診を全国に浸透させるために、東京歯科大学はインターネットを介して開業医をサポートするシステム「口腔がん検診ナビシステム」を構築しました。2012年よりシステム稼働を始めました。

【システムの概要】

一般開業歯科医師は主に歯と歯周組織を診断・治療しますが、今後、一般開業医においても口腔粘膜に目を向け口腔がんを初めとする疾患を発見、早期治療へ導いて欲しいと考えます。

しかし、口腔粘膜疾患を普段より診なれていない先生方にとっては、若干不安もあると思います。そこで、当システムを最大限活用し、大学と連携することで口腔内全体の検診が安心して行えることを目指しております。

先生方には口腔粘膜などに異常がみられる患者さんの問診票を記入していただき、口腔内の写真を登録していただくことで、我々専門医がその診断をサポートさせていただきます。



口腔がん検診ナビシステム

ようこそ、A歯科クリニック 稲沢さん。

新規問診票一覧

問診票ID	主訴	部位	写真の添付	管理者コピ
91	しびれ感	口唇-左唇	1/2	
92	乾痒感	歯肉-上下	1	コピー
93	違和感	舌-左右		コピー

本機関ユーザー一覧

稲沢さんの問診票に回答されたコメント

回答者	回答日時	コメント
金典	2012/05/06 10:00	口唇腫瘍？しびれは様子を見てOKです。
金典	2012/05/06 11:00	本案件の患者さんの経過はいかがでしょうか？
金典	2012/05/06 09:11	経過は？
金典	2012/05/06 09:07	口唇腫瘍は腫瘍でしょうか？

ユーザー編集

氏名	東京歯科大学
名称(管理者用)	システム管理者
名称(本機関用)	管理者
Eメールアドレス	user1@plumax.co.jp
パスワード	plumax
パスワード再入力	パスワード再入力
所属グループ	システム管理者
所属診療科	未選択

保存

【全国的な普及を目指して】

東京歯科大学では、「デジタル情報のみで診断を下せないで、あくまで専門医の意見として、経過観察や二次医療機関への紹介を指示するのがメインとなる」とした上で、「チェアサイドで専門医の意見が聞ける点が最大のメリットで、症例ごとのサポートに努めたい。開業医の先生の後押しが狙いなので、費用がかからない」と全国的な普及を目指すそうと考えております。特に、基幹病院が遠方で患者さんの負担を考えると、この症例で紹介した方が良いのかなど、迷う点もあると思います。そんなときに、気軽に専門医が相談にのってくれるそんなシステムにしていきたいと思っております。

一般開業歯科医師および患者さんにとってメリットのある口腔がん検診ナビシステムです。是非、ご検討
願います。

お問合せ先

東京歯科大学千葉病院

医療連携室

大江公子

電話：043-270-3279

FAX：043-270-3648

e-mail:kohe@tdc.ac.jp